

# 平成26年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における海老江東小学校の結果の分析と今後の取組について

文部科学省による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成26年4月から7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

## 1 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

## 2 調査の対象

- 国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- 海老江東小学校では、5年生 43名

## 3 調査内容

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ア 実技に関する調査(以下、「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様)

小学校調査では、以下の種目を実施する。

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査(以下「児童・生徒質問紙調査」という。)を実施する。

# 平成26年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

海老江東 小学校

児童数

43

## 平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	19.05	22.04	31.91	34.26	47.35	9.13	151.09	25.26	54.27
大阪市	16.40	19.12	32.13	38.73	48.11	9.39	148.92	23.02	52.31
全国	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
女子	18.30	21.00	38.10	32.30	39.75	9.19	151.75	19.30	58.25
大阪市	16.13	17.84	36.73	36.72	36.72	9.65	142.22	14.03	53.52
全国	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01

## 結果の概要

◇体力合計点で男子は0.36、女子は3.24ポイント全国を上回っている。体力・運動能力において概ね全国をやや上回る結果となっている。

◇8種目中、男子は4種目、女子は6種目で全国を上回っている。特に男女とも50m走やソフトボール投げなどの「走」「投」に優れている。その反面、反復横跳びや20mシャトルランなどが全国を下回っており、「敏捷性」「持久力」に課題がある。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

### 【これまでの取組】

◇体幹を鍛える運動や普段あまり使わない筋肉を使った運動を取り入れた「体力bingo」を実施した。子どもたちはbingoカードを励みとし、自主的に運動に取り組んだ。

◇夏季休業中には、プール水泳において泳ぎが苦手な子どもたちを対象に特別練習を実施した。また、大阪市水泳記録会にも多くが参加した。

◇冬季には「なわとび運動」や「かけ足運動」を期間を決めて全校一斉に実施し、子どもたちの健康保持と体力向上の意識を高めることができた。

### 【課題】

◇体幹を鍛える運動については、継続して実施し「正しい姿勢を維持することによって集中力を増すことができる体づくり」を進めていく。

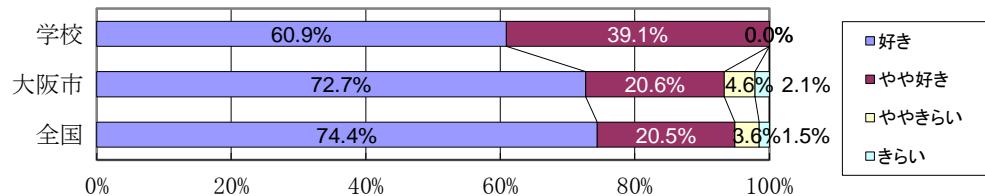
◇平成27年度には、校庭の一部が芝生化されていることから、これらスペースを活用した遊びの推進や体力づくりを進めていく。

## 運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。



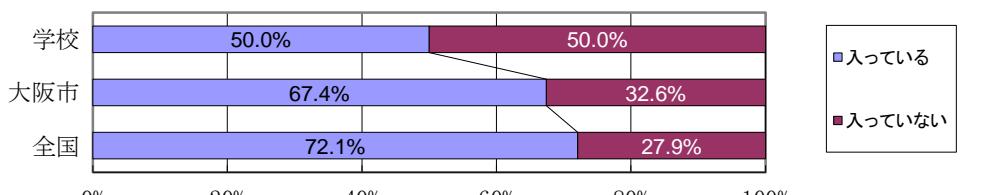
2

運動やスポーツをすることが得意ですか。



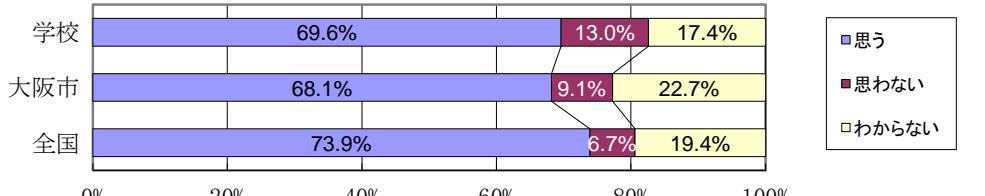
3

運動部やクラブへの所属



4

中学校で自主的に運動やスポーツをしようと思っていますか。



### 成果と課題

◇質問事項1・2より、運動やスポーツが得意・不得意に関わらず、運動やスポーツが「好き・やや好き」と回答しており、生涯にわたって運動やスポーツ(体を動かすこと)に前向きな子どもに育っている。

### 今後の取組

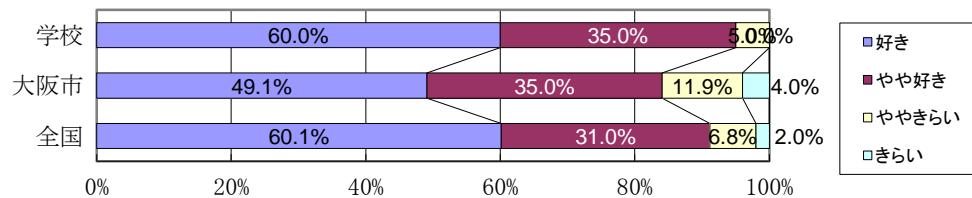
◇「体力bingo」「なわとび運動」「かけ足運動」など、子どもたちが運動に親しめる場づくりを継続して進めていく。

## 運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

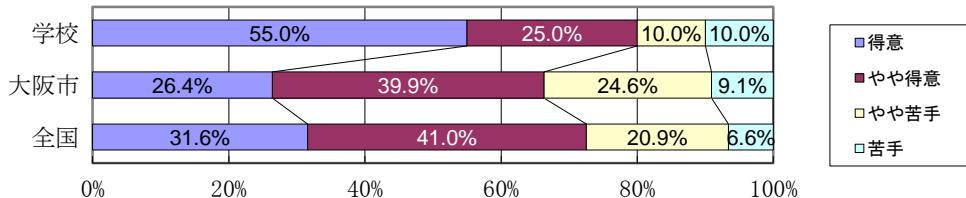
1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。



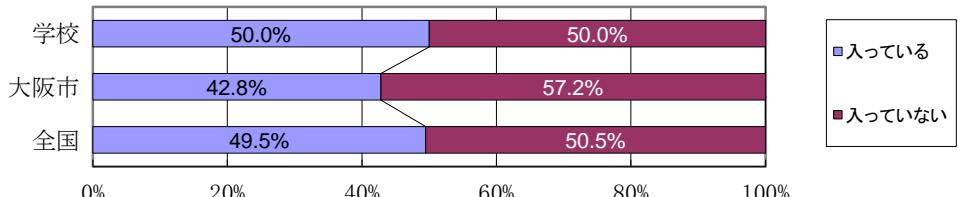
2

運動やスポーツをすることが得意ですか。



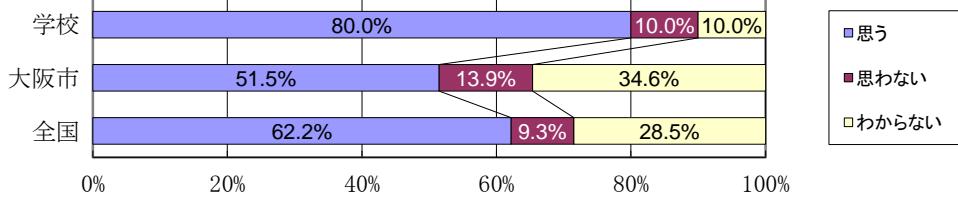
3

運動部やクラブへの所属



4

中学校で自主的に運動やスポーツをしようと思っていますか。



### 成果と課題

◇運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きな子どもの割合が全国より高い。また、運動やスポーツを得意とする子どもの割合も全国より高い。運動に親しみ運動に対して肯定感をもっている子どもたちが多い。

### 今後の取組 ※男子と同様

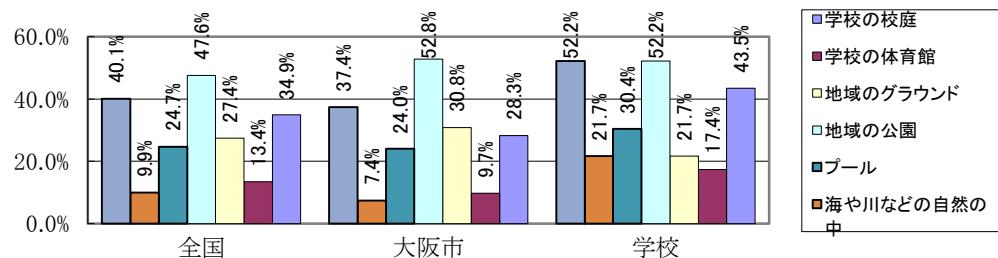
◇「体力bingo」「なわとび運動」「かけ足運動」など、子どもたちが運動に親しめる場づくりを継続して進めていく。

## 学校の体育の授業以外での運動やスポーツについて（男子）

質問番号 質問事項

6※複数回答

放課後や休みの日にどこで運動していますか。



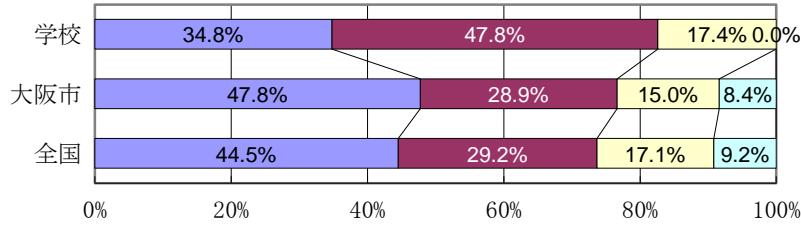
9

家人の人から運動やスポーツはすすめられますか。



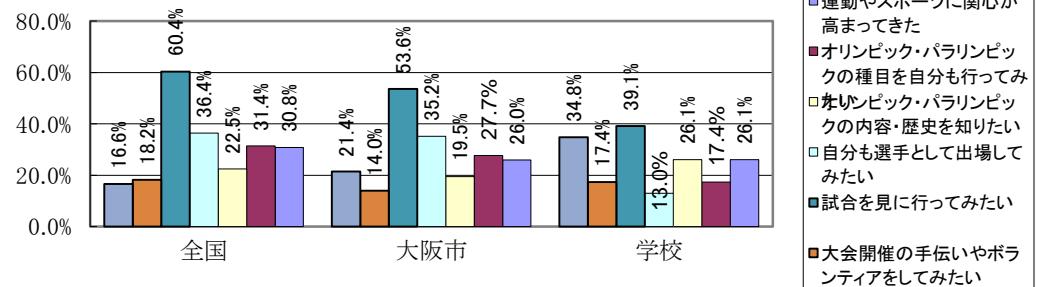
10

放課後や休みの日に投げる運動をしますか。



11※複数回答

オリンピック・パラリンピックを日本で行うことになりましたが、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。



### 成果と課題

◇体育以外の運動やスポーツの場では、学校の校庭や地域の公園が多く活用されている。運動に親しむ場として、校庭を開設する時間の確保や環境整備が必要である。

### 今後の取組

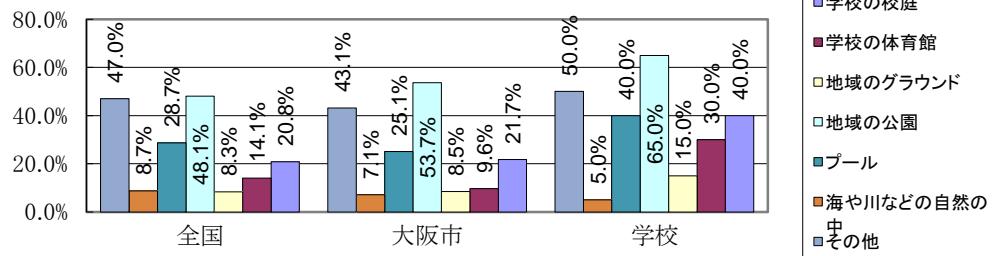
◇平成27年度には整備が完了している校庭の芝生部分の活用を進めていく。  
 ◇放課後の校庭開放の時間を増やす。  
 ◇運動場にラインテープを設置するなどして、子どもたちにとって運動に親しみやすい環境づくりを進めていく。

## 学校の体育の授業以外での運動やスポーツについて（女子）

質問番号 質問事項 ▶

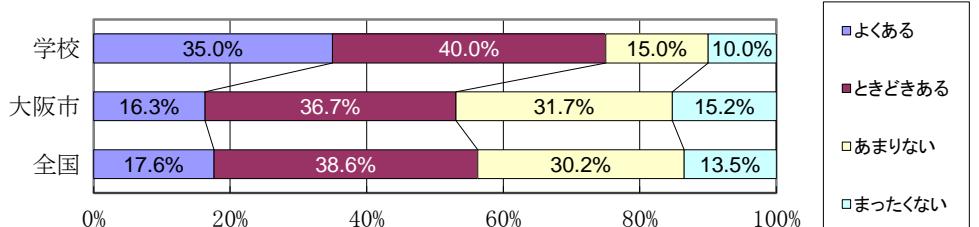
**6※複数回答**

放課後や休みの日にどこで運動していますか。



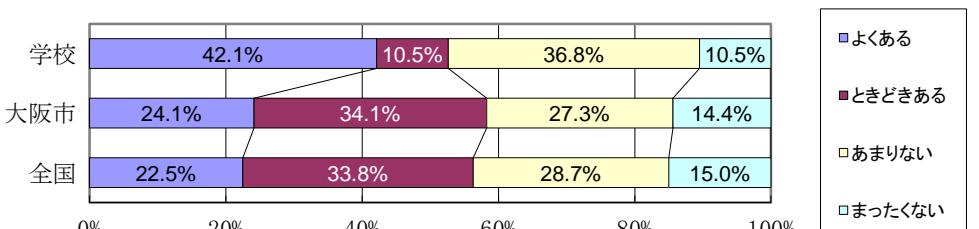
**9**

家人の人から運動やスポーツはすすめられますか。



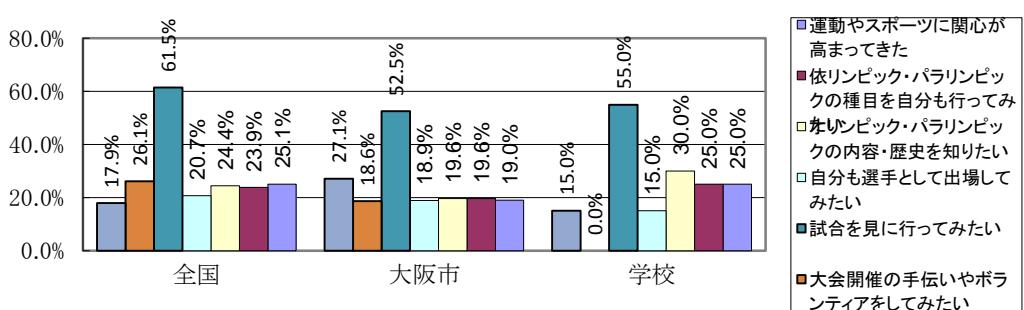
**10**

放課後や休みの日に投げる運動をしますか。



**11※複数回答**

オリンピック・パラリンピックを日本で行うことになりましたが、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。



**成果と課題 ※男子と同様**

◇体育以外の運動やスポーツの場では、学校の校庭や地域の公園が多く活用されている。運動に親しむ場として、校庭を開放する時間の確保や環境整備が必要である。

**今後の取組 ※男子と同様**

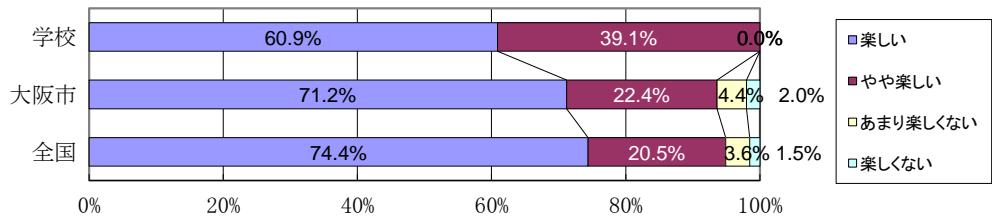
◇平成27年度には整備が完了している校庭の芝生部分の活用を進めていく。  
 ◇放課後の校庭開放の時間を増やす。  
 ◇運動場にラインテープを設置するなどして、子どもたちにとって運動に親しみやすい環境づくりを進めていく。

## 体育の授業について（男子）

質問番号 質問事項 ◀

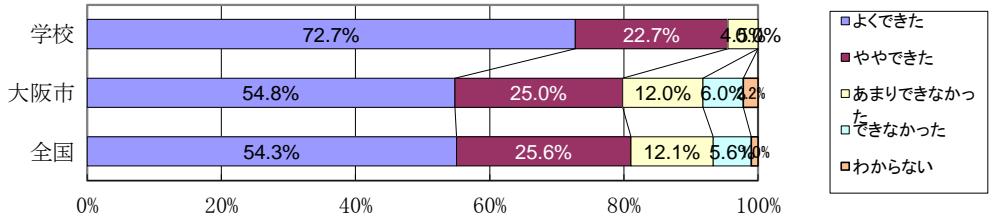
12

体育の授業は楽しいですか。



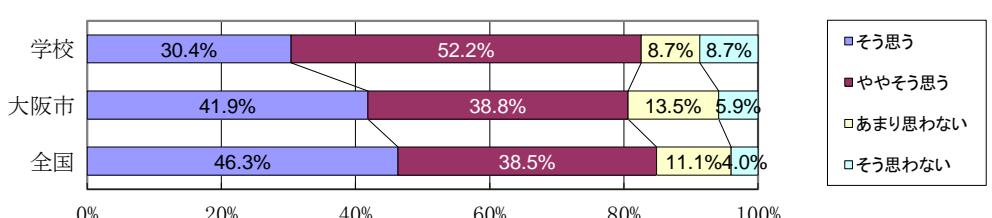
16

浮く・泳ぐ運動ができたか。



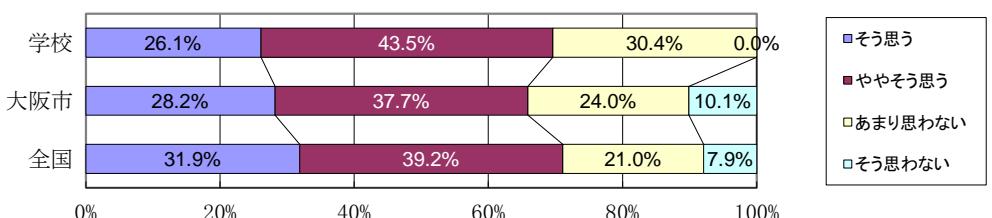
20

体育の授業で目標が示されていますか。



21

体育の授業で振りかえる活動を行っていますか。



### 成果と課題

- ◇体育の授業については、「楽しい」「やや楽しい」の肯定的答は、全国を上回り100%である。
- ◇特にプール水泳の「浮く・泳ぐ」の運動については、「よくできた」「ややできた」の肯定的答が95%を超えてる。
- ◇体育の時間の目標設定や振り返りの活動については「そう思う」「ややそう思う」の肯定的答は全国平均に近いもの、「そう思う」の答の割合が少ないことが課題である。

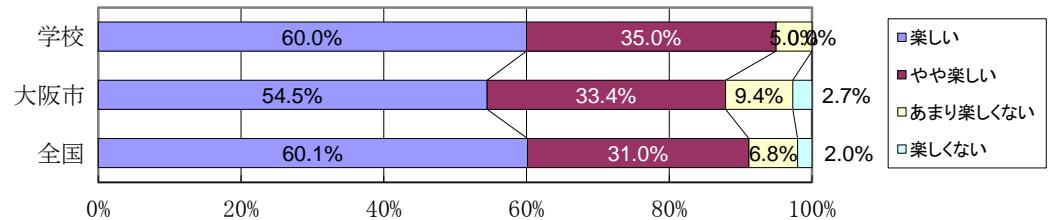
### 今後の取組

- ◇楽しい体育の授業づくりを継続していくとともに、授業時間の中に子どもたち各自の目標設定や自分の伸びを振り返る活動を意識して位置づけていくようにする。

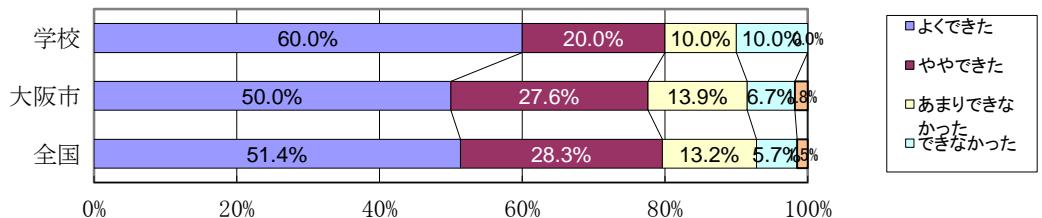
## 体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

12  
体育の授業は楽しいですか。



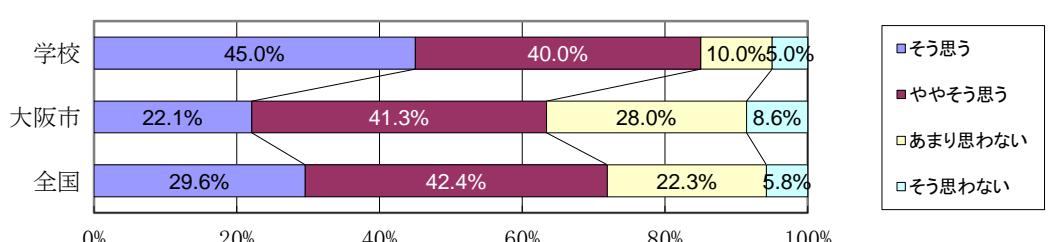
16  
浮く・泳ぐ運動ができたか。



20  
体育の授業で目標が示されていますか。



21  
体育の授業で振りかえる活動を行っていますか。



### 成果と課題

- ◇体育の授業については、「楽しい」「やや楽しい」の肯定的回答回答は、全国をやや上回り95%である。
- ◇特にプール水泳の「浮く・泳ぐ」の運動については、「よくできた」「ややできた」の肯定的回答回答は全国とほぼ同様である。
- ◇体育の時間の目標設定や振り返りの活動については「そう思う」「ややそう思う」の肯定的回答回答は全国平均を上回っている。

### 今後の取組 ※男子と同様

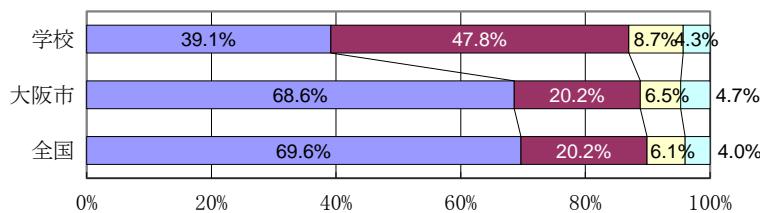
- ◇楽しい体育の授業づくりを継続していくとともに、授業時間の中に子どもたち各自の目標設定や自分の伸びを振り返る活動を意識して位置づけていくようにする。

## 小学校入学前や現在のことについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

23

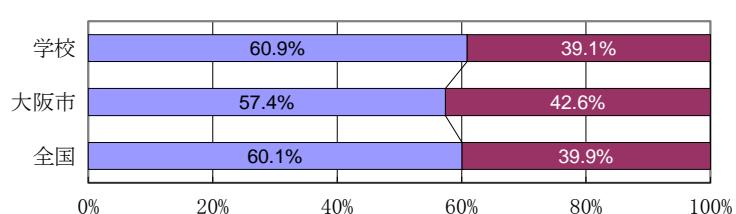
小学校入学前は、体を動かす遊びが好きでしたか。



- 好きだった
- やや好きだった
- やや苦いだった
- 苦いだった

24-2

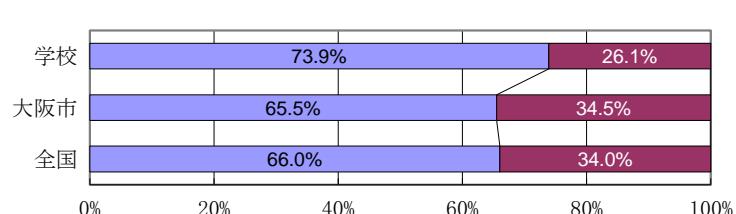
小学校入学前、家の人と体を動かすこと多かったですか。



- 多かった
- 少なかつた

24-3

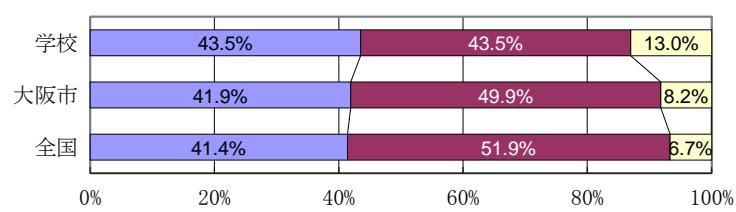
小学校入学前、地域の子どもたちと体を動かすことは多かったですか。



- 多かった
- 少なかつた

26

現在では、授業以外でどのように運動やスポーツを行っていますか。



- いつも同じ内容
- いろいろな内容
- 行っていない

### 成果と課題

- ◇「小学校入学前は、体を動かす遊びが好きでしたか」では、「好き」「やや好き」の肯定的答の割合は全国とほぼ同様であるが、「好き」の回答の割合が低い。
- ◇「入学前の体を動かすこと」では、「多かった」の割合が全国を上回っている。
- ◇「現在の授業以外の運動・スポーツ」では、「行っていない」の回答の割合が全国より高い。

### 今後の取組

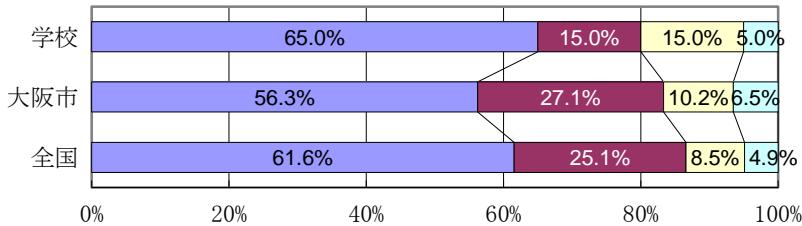
- ◇本校には子ども会によるスポーツ指導の場があり、授業以外に子どもたちが運動に親しむ場づくりに大いに貢献している。今後、学校でも様々なスポーツに親しめるようアスリートによる指導教室などを積極的に導入することで、子どもたちの運動やスポーツに親しもうとする動機づけとしていく。

## 小学校入学前や現在のことについて（女子）

### 質問 質問事項 ◀

23

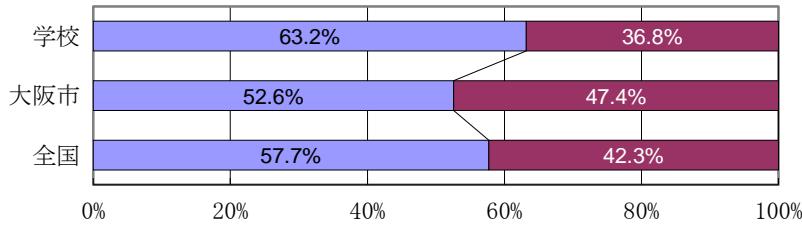
小学校入学前は、体を動かす遊びが好きでしたか。



- 好きだった
- やや好きだった
- やややきらいだった
- きらいだった

24-2

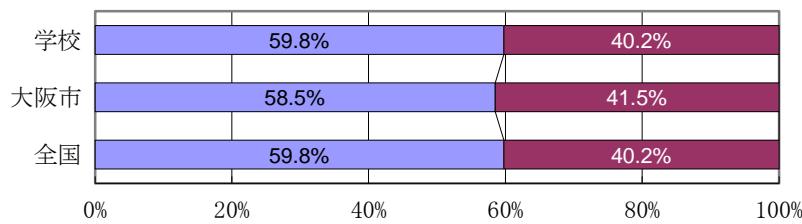
小学校入学前、家の人と体を動かすこと多かったですか。



- 多かった
- 少なかった

24-3

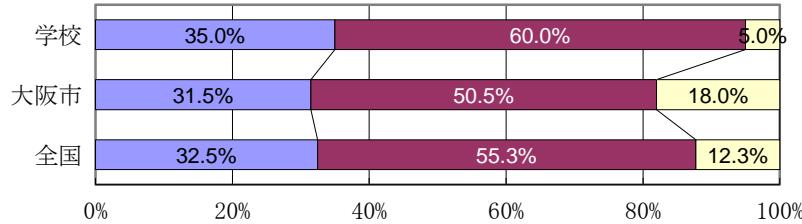
小学校入学前、地域の子どもたちと体を動かすこと多かったですか。



- 多かった
- 少なかった

26

現在では、授業以外でどのように運動やスポーツを行っていますか。



- いつも同じ内容
- いろいろな内容
- 行っていない

### 成果と課題

- ◇「小学校入学前は、体を動かす遊びが好きでしたか」では、「好き」「やや好き」の肯定的回答の割合は全国より低い。
- ◇「入学前の体を動かすこと」では、「多かった」の割合は全国とほぼ同じである。
- ◇「現在の授業以外の運動・スポーツ」では、「行っていない」の回答の割合が全国より低い。

### 今後の取組 ※男子と同様

- ◇本校には子ども会によるスポーツ指導の場があり、授業以外に子どもたちが運動に親しむ場づくりに大いに貢献している。今後、学校でも様々なスポーツに親しめるようアスリートによる指導教室などを積極的に導入することで、子どもたちの運動やスポーツに親しもうとする動機づけとしていく。